

日光医療センター通信

～いろは～



獨協医科大学日光医療センター
Dokkyo Medical University Nikko Medical Center

2024.10

第50号



湯川（栃木県日光市）

主な内容

診療紹介（麻醉科）	2
部門紹介（救急部）	3
外来担当医一覧	4
50号記念 ～これまでの取り組み～	5
病院紹介 いとうクリニック	7
昼間消防訓練／編集後記	8



診療紹介 シリーズで当センターの診療内容についてご紹介いたします。

▶ 麻酔科

現在、麻酔科常勤医は4名体制で、365日間の定時手術、緊急手術の麻酔管理業務に就いております。また、獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科医の研修受け入れ機関にもなっております。2023年1月から新病院移転に伴い、手術室は6部屋となり、バイオクリーンルームの他、陰圧室を完備しており、コロナ陽性感染者の手術が可能となりました。

昨年度（令和5年）の総手術件数は、1978件で、麻酔科担当は1076件ありました。手術室利用診療科には、外科、整形外科、脊椎センター、泌尿器科、形成外科、眼科、血管外科、ペインクリニックがあり、その他内視鏡センター内での全身麻酔による内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）も行っております。

ペインクリニック診療では、昨年度（令和5年）外来患者数は計619名、入院が26名でした。入院病名は、複合性局所疼痛症候群、带状疱疹後神経痛、椎間板ヘルニア、閉塞性動脈硬化症、三叉神経痛、バージャー病、線維筋痛症、突発性難聴でした。入院治療は、腰部交感神経節ブロック、脊髄電気刺激装置植え込み術、三叉神経ブロック、硬膜外持続注入となっております。

緩和ケア医療チームには麻酔科科長の藤井先生が在籍しており、入院中に疼痛管理体制を整えてから、在宅医療に移行しております。

訪問診療においては、ご自宅で寝たきりの患者宅へ定期的診療に伺っております。これも、平成18年の開院当時から麻酔科医が行ってきました。ご自宅内での急変時には、麻酔科で緊急入院とし、その後、担当診療科へ転科し専門的治療へと移行しております。

麻酔科は、外科系、内科系の横の繋がりと、訪問看護ステーションへの外部との繋がりもあるため、頼れる診療科を目指しております。



部門紹介 シリーズで当センターの各部門をご紹介します。

▶ 救急部

救急部では年間2000件の救急車の受け入れを目標に掲げています。日々、医師をはじめ、看護師や薬剤師、事務等が連携を取りながら急患対応を行っています。

当院は地域の二次救急医療を担っています。厚生労働省では、二次救急医療機関の役割として、「高齢者救急をはじめ地域で発生する救急患者の初期診察と入院治療を担う」「医療機関によっては脳卒中、急性心筋梗塞等に対する医療等、自施設で対応可能な範囲において高度な専門的診察を担う」とされています。

当院でも、急性心筋梗塞等の急性冠症候群の患者さんの搬送があります。また、地域医療機関からの紹介や、急病で来院された重篤な患者さんの診察を主に行っています。患者さんの状態が一刻を争うような場合にはドクターヘリにて重篤患者の受け入れを行っています。さらに、高度な医療が必要と医師の判断があった場合には、転院調整を行うことで患者さんに最適な治療が提供できるようにチーム医療を行っています。



こちらは、最近設置されたモニターです。モニターによって到着する救急車の確認が早くなり、音声も入るので、サイレンの音が以前よりも確認しやすくなりました。

そのため、以前よりも救急車の到着に迅速に対応できるようになりました。救急車の搬送依頼があった時には、モニターを確認しながらスタッフ一同で到着を待っています。

こちらは感染予防のための診察室です。COVID-19感染症や、その他の感染症等が疑わしい場合にはこちらの診察室に案内し、安全に診察できるように対応しています。小さな部屋にはなりますが、トイレやナースコール、その他診察に必要な医療機器もあるため円滑に診察が行えるようになっています。



救急外来を受診される患者さんは、軽症な患者さんから重篤な患者さんまでいるので、診察時間等は前後しますが、受診されるすべての患者さんに質の高い医療と看護を提供できるよう日々精進しています。

外来担当医一覧

獨協医科大学日光医療センター— 外来担当医一覧 —

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器内科	知花和行教授(新患)	戸田正夫特任教授 【即原病・アレルギー一外来】	原澤 寛特任教授(新患)	原澤 寛特任教授(新患)	原澤 寛特任教授(新患)	原澤 寛特任教授(新患)	原澤 寛特任教授(新患)	原澤 寛特任教授(新患)	知花和行教授	知花和行教授	知花和行教授	知花和行教授(第1週)
	伊藤 祐医師	知花和行教授	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師
	田中 美佳医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師
	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師	伊藤 祐医師
呼吸器外科												
	* 1	武田 歩医師	金澤美真理医師(再診)	金澤美真理医師(再診)	金澤美真理医師(再診)	金澤美真理医師(再診)	金澤美真理医師(再診)	金澤美真理医師(再診)	佐藤愛准教授(再診)	佐藤愛准教授(再診)	佐藤愛准教授(再診)	佐藤愛准教授(再診)
	* 2	佐藤愛准教授(新患)	吉田栄福医師(新患)	吉田栄福医師(新患)	吉田栄福医師(新患)	吉田栄福医師(新患)	吉田栄福医師(新患)	吉田栄福医師(新患)	武田 歩医師(新患)	武田 歩医師(新患)	武田 歩医師(新患)	武田 歩医師(新患)
	* 1	小野 翔也医師	杉山拓史医師	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授
消化器内科												
	* 1	堀江庸人教授	杉山 拓史医師	北原 慶次郎医師	北原 慶次郎医師	北原 慶次郎医師	北原 慶次郎医師	北原 慶次郎医師	堀江庸人教授	堀江庸人教授	堀江庸人教授	堀江庸人教授
	* 2	【不整脈外来】	下山 正博講師	【腎臓外来】	中谷祐己准教授	中谷祐己准教授	中谷祐己准教授	中谷祐己准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授	大谷 直由准教授
泌尿器内科												
	伴崇浩之特任教授 【予約患者のみ】	伴崇浩之特任教授 【予約患者のみ】	伴崇浩之特任教授 【予約患者のみ】	伴崇浩之特任教授 【予約患者のみ】	伴崇浩之特任教授 【予約患者のみ】	伴崇浩之特任教授 【予約患者のみ】	伴崇浩之特任教授 【予約患者のみ】	伴崇浩之特任教授 【予約患者のみ】	岸 達医師	岸 達医師	岸 達医師	岸 達医師
脳神経内科												
	渡邊由佳准教授	坪山 峻医師	久保 僚医師	久保 僚医師	久保 僚医師	久保 僚医師	久保 僚医師	久保 僚医師	尾形英生非常勤医師	尾形英生非常勤医師	尾形英生非常勤医師	尾形英生非常勤医師
外科												
	室井 大入講師	長田 伝重教授	長田 伝重教授	長田 伝重教授	長田 伝重教授	長田 伝重教授	長田 伝重教授	長田 伝重教授	南出見人教授	南出見人教授	南出見人教授	南出見人教授
									中村めぐみ医師	中村めぐみ医師	中村めぐみ医師	中村めぐみ医師
									黒田雅大非常勤講師 【リウマチ外来】(第1週)	黒田雅大非常勤講師	黒田雅大非常勤講師	黒田雅大非常勤講師
整形外科												
	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師	林 裕太郎医師
形成外科・美容外科												
	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授	鈴木直俊教授
心臓、血管外科												
皮膚科												
泌尿器科												
	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授
泌尿器科												
	須田雄三特任准教授	須田雄三特任准教授	須田雄三特任准教授	須田雄三特任准教授	須田雄三特任准教授	須田雄三特任准教授	須田雄三特任准教授	須田雄三特任准教授	吉澤留也助教授	吉澤留也助教授	吉澤留也助教授	吉澤留也助教授
救急・総合診療科												
	松崎 将大医師(新患)	松崎 将大医師(再来)	林 有砂医師(新患)	林 有砂(再来)	林 有砂(再来)	林 有砂(再来)	林 有砂(再来)	林 有砂(再来)	巴 崇医師(再来)	巴 崇医師(再来)	巴 崇医師(再来)	巴 崇医師(再来)
産婦人科												
バック・健診(予約制)												
	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授
看護外来												

獨協医科大学日光医療センター
〒321-1298
栃木県日光市森友145番地1
TEL 0288-23-7000（代表）

地域連携入退院支援センター
(直通)
TEL:0288- 23-7100
FAX:0288- 23-5057

- 糖尿病患者の紹介先は、緊急時を除き地域医療連携・入院支援センターへご連絡いたします。
- 糖尿病患者の紹介先は、令和6年2月から、伴陽地蔵寺特任教授の月曜・水曜の診療は予約制となります。新患の方は、火・金曜日の外来にお願いいたします。
- 糖尿病・内分泌内科：令和6年2月からの、伴陽地蔵寺特任教授の月曜・水曜の診療は予約制となります。新患の方は、火・金曜日の外来にお願いいたします。
- 脳神経内科：物忘れ・新患外来につきましては、午前11時までの受付で、一日1名の予約制となります。

※眼科：令和5年1月から常勤医師の配属となります。
※総合診療科：令和5年1月から常勤医師の配属となります。
※呼吸器外科：曜曜日第1,3,5週午前のみ診療
※診療部外注：金曜日第1,3,5週午後のみ診療
※診療医師が交代される場合があります。*1：平均外来 *2：平均外来
※お問い合わせは、事前にお電話にてお願いいたします。

日光医療センター通信50号記念 ～これまでの取り組み～



日光医療センター通信は平成20年1月1日に創刊号が発行され、今回が記念すべき50号となります。

当時は、日光医療センターが高徳に開設してから2年ほどだったこともあり、更に多くの患者さんに当センターを知ってもらおうと取り組み始めたのが「日光医療センター通信」となっております。

今回は、創刊号～49号までに取り上げた記事を一部抜粋して掲載いたします。これまで日光医療センターが行ってきた様々な取り組みをご覧ください。

●フィッシュを導入して職場環境の活性化！！（平成22年2月1日掲載 Vol.9）

看護部では昨年4月から、職場環境をより良いものに！と『フィッシュ哲学』を導入しました。

『フィッシュ哲学』とは、米国シアトルにある魚市場の人々の態度や行動を経営哲学としてまとめたものです。

看護部それぞれの部署において、働く私たち自身のモチベーションアップと職場活性化を目指し、様々な取り組みを行っています。『フィッシュ哲学』を実践していく中で、今まで以上にスタッフ間の交流が得られているように感じられてきています。看護部は新たな年を迎え、益々パワーアップし、患者様のためにがんばっていきます。

<放射線部・内視鏡部>



内視鏡室やCT室の前に、検査の流れなどを掲示しています。検査の待ち時間に是非ご覧ください。

<4階南病棟>



患者様から募集した川柳を飾ることで、患者様、家族、スタッフとの楽しい会話が増えました。

（一部抜粋）

●旬を食べよう (平成22年2月1日掲載 Vol.9)

う ど

うどは特有の香りとほろ苦さ、さわやかな歯ざわりが魅力の春の野菜です。

今では、一年中出回っていますが、旬は3～4月です。

野生のものもありますが一般に出回っているのは栽培もので、野生種に比べるとアクや苦みがまろやかです。



《 美味しい食べ方 》

- めた……酢の入ったお湯でゆでたうどにお好みで野菜や魚介類を合わせ、酢味噌をかけます。
- きんぴら……細切りにしたうどとにんじんを、ごま油で炒め、調味料を入れて炒めます。
- サラダ……芯の白い部分を切り、酢水にくぐらせ、ドレッシングと合わせます。
- 豚肉巻き……4等分に切ったうどを、豚肉で巻いて、調味料を加えて焼きます。
- 天ぷら……芽の部分を天ぷらにします。独特の苦味は天ぷらにすると和らぎます。

(一部抜粋)

●かるしおレシピをご紹介 ～当院で2016年11月から入院患者様向けの特別食～ (平成30年8月1日掲載 Vol.38)

鶏肉の味噌ソースがけ

〔材料〕(1人分)

- | | | |
|---|-----------|---------|
| | 鶏もも肉 | …80g |
| A | かつおだし汁 | …カップ1/5 |
| | しょうがすりおろし | 適量 |
| | 白こしょう | 適量 |
| | 小麦粉 | …大さじ1/2 |
| | 油 | …小さじ1/2 |
| B | みそ | …小さじ1/2 |
| | 砂糖 | …小さじ1/2 |
| | ケチャップ | …小さじ1/2 |
| | 中濃ソース | …小さじ1 |
| | 野菜 | …適量 |
| | トマト | …適量 |

エネルギー

218kcal

塩分

0.9g



【作り方】

1. 鶏もも肉とA をビニール袋に入れ、空気を抜いて1時間浸す。
2. 1の鶏もも肉の汁気をとる。
3. 2の鶏もも肉に白こしょう・小麦粉をつけて、油で両面を焼く。
4. B に少量の水を加え、レンジで加熱する。
5. 3の鶏肉に4の味噌ソースをかけ、野菜とトマトを添える。

続 国循の美味しい！かるしおレシピ 独立行政法人国立循環器病研究センター著

●日光医療センターギャラリー開設のお知らせ (平成25年8月1日掲載 Vol.21)

当センターでは、患者さまや来院される皆さまに、心癒されるくつろぎの空間を提供するために、「日光医療センターギャラリー」を設置しました。



展示場所は、1号館1階整形外科前通路と2号館1階心臓リハビリテーション室前通路です。ぜひ、お立ち寄りください。

また、絵画や写真などを広く募集しております。1階総合受付に、展示希望申請書を備え付けておりますので、お気軽にお問合せください。

(写真一部省略)

連携医療機関認定病院紹介 **いとうクリニック**

人間至る処青山有り、2007年4月に木和田島に「いとうクリニック」を開業いたしました。父は八戸で開業しておりました。前身は宮城県加美郡那中新田町で祖父が醫院を開業し、現在、甥が4代目を継いでおります。

2006年春、珪肺労災病院が獨協医科大学日光医療センターに移譲され、当時、珪肺労災病院で外科部長、医局長の立場で、その時代を経験し、約1年間、医療センターにお世話になりました。医療センターは2023年に当院から車で5分ほどのところに新築移転しており、さらに当院から多くの患者様を救っていただき感謝しております。当時の医療センターから診療科はさらに増え、遠隔地に行かずとも先進医療を受けられること、医療圏外への通院も近場で可能になり、これからさらに医療体制、看護体制など充実されることと思います。



この度は獨協医科大学旧第一外科の後輩にあたる山口悟先生が新病院長になられ喜ばしい限りです。さて当院は周囲の助けを得ながら、かかりつけ医として診療に励んでおります。

開業当初からの特色として胃経鼻内視鏡検査があります。珪肺時代から導入を試みていたため、この地域でのパイオニアであると思っています。私の父は胃がんで手術を受けましたが当時の内視鏡検査が辛く、以後は検査を拒み、最後には進行食道がんのため死去しております。経鼻内視鏡検査は辛さにおいては一日の長があり、父が定期的に上部消化管の検査ができてればとの思いから導入に踏み切った次第です。

最後になりますが、医療センターの若い先生方からの丁寧な返事やアドバイス、クリニックの知識になるような解りやすい説明にいつも感心しております。ひとえに各診療科の長のご指導の賜物です。また、数々のご講演をいただき、日々ブラッシュアップすることができ感謝しております。

この地域におきましては先進医療のほかへき地医療、災害医療などにはなくてはならない医療機関の一つですので、開業医へのご助言を含めよろしくお願いいたします。



<https://www.tochigi-ito-clinic.com>

日光医療センターで昼間消防訓練を実施

日光医療センター管理課

6月27日(木)午後4時00分から、2階の病理部を火点とする昼間消防訓練を実施しました。火災通報や初期消火に続いて被害状況の報告および避難誘導など参加した各班の職員が真剣に取り組みました。

一連の訓練を終了後、本部を設置した1階ロビーにおいて山口病院長から講評があり、継続的に消防訓練・防災訓練を行うことの重要性および訓練時の課題改善について周知しました。今後も訓練を通して防災意識の向上と実践に繋げて参りますので、教職員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



編集後記

少し前までは電気代や、ガス代の値上がりや、物価高のニュースを見て落ち込むことも多かった夏ですが、徐々に過ごしやすくなって身体にも、家計にも優しい季節になってきました。とは言っても朝晩の気温差で体調が崩れないかと毎日子供たちの心配をしながら過ごしています。皆様も体調にお気を付けください。

当院に入院、通院して下さる患者さんの健康維持増進ができるよう今後とも質の高い医療の提供をしたいと考えております。何かあればいつでもスタッフにお声がけください。
(A.N.)

日光医療センター通信 ～いろは～ 第50号

〒321-1298 栃木県日光市森友145-1 TEL 0288-23-7000(代表) FAX 0288-23-5000

<https://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/>

発行年月日/令和6年10月10日

編集・発行/獨協医科大学日光医療センター
広報・マーケティング委員会

印刷/株式会社松井ピ・テ・オ・印刷

看護師募集サイトはこちら

<https://www.dokkyomed.ac.jp/>

[nmc/recruit-nurse/](https://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/recruit-nurse/)

または、右記のQRコードを読み取り
アクセスして下さい。

